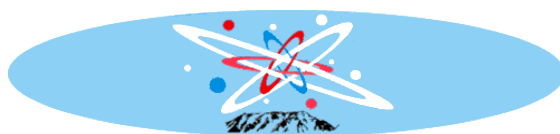


富山みらいロータリークラブ

WEEKLY REPORT



国際ロータリー第 2610 地区

2019. 2. 12 発行

No. 27

創 立 1997. 6. 4

承 認 1997. 6. 18

2018-2019 年度 R I テーマ “ BE THE INSPIRATION “

～ インスピレーションになるう ～

第 1021 回 例会の記録

2019 年 2 月 5 日 (火) 例 会 場 富山第一ホテル 13 階 ルミエール

司 会
開 会 点 鐘
ソ ン グ
四つのテスト唱和
ゲ ス ト 紹 介

小林 S A A
河上会長
「君が代」「奉仕の理想」

河上会長
富山テレビ放送株式会社

報道制作部 副部長 福島 勝 氏

河上会長

中三川会員 (20 年) 青山会員 (6 年) 布目会員 (5 年) 吉田泰彦会員 (3 年)

翠田会員夫人・清河会員夫人 (2 月 8 日)

島谷会員 (2 月 5 日)

【総員数：76 名】

※ () 内はメーキャップ人数

当 日 (2 月 5 日)	5 1 (2) / 7 6	出席率 6 7 . 1 1 %
前々回 (1 月 1 5 日)	5 3 (9) / 7 6	出席率 6 9 . 7 4 %

会 長 接 拶
皆 出 席 表 彰
誕 生 日 祝
結 婚 記 念 日 祝
出 席 報 告

幹 事 報 告

林不二男幹事より

- ・ 2 月 14 日 (木) の第 3 回「みらいビジョン」検討特別委員会の出欠締切りは本日で
す。多くの皆様のご参加をお願いいたします。
- ・ 3 月 12 日 (火) の富山第二分区 I. M. の出欠締切りは 15 日 (金) です。今回は当
クラブがホストクラブですので、多くの方のご参加およびご協力をお願いいたします。
- ・ 本日、米山記念奨学会への寄付金領収証をお配りしましたので、お忘れのないようお
持ち帰りください。なお今回は R 財団への寄付金領収証はございません。
- ・ 4 月 14 日 (日) に横浜で、横浜 MM 2 1 R C と今年度および次年度会長・幹事との
交流、および今後についての意見交換をするための食事会を開催することになりま
した。ご都合がつく方は、同席していただいても構いませんので、希望されます方
は 12 日 (火) までに事務局へご連絡ください。
- ・ ロータリーレートのご案内です。2 月は 1 ドル 110 円に変更となっております。

委 員 会 報 告

泉職業奉仕委員長より

・ 2 月 7 日 (木) に行われる第 3 回職業奉仕委員会勉強会について

ニコボックス

- ・ 皆出席表彰を頂いて 中三川 さん・吉田泰彦 さん
- ・ 皆出席表彰、ありがとうございます。 青 山 さん・布 目 さん
- ・ 誕生日祝をいただいて 山本倫郎 さん
- ・ 妻の誕生祝いをいただいて 翠 田 さん
- ・ 結婚記念日祝をいただいて 瀬 戸 さん
- ・ 遅刻おわび 吉田誠 さん
- ・ 早退、失礼します 住 澤 さん

卓 話 者 紹 介

藤田青少年計画委員長より

卓 話

富山テレビ放送株式会社 報道制作部 副部長 福島 勝 氏

「テレビとは？私流テレビのつくり方」

閉 会 点 鐘

河上会長

本日 第1022回例会プログラム

2019年 2月12日(火) 於：富山第一ホテル3階天平の間
シキダ不動産株式会社 鋪田 博紀 氏による卓話
「富山の未来」

2月の行事予定

2月14日(木) 第3回「未来ビジョン」検討特別委員会 於：13階ルミエール
19日(火) 自衛隊富山地方協力本部 本部長 山内 克己 氏 於：13階ルミエール
26日(火) 富山大学和漢医薬学総合研究所 助教 久保山友晴 氏 於：3階天平の間

お知らせ

○例会変更

2月21日(木) 富山西RC 職場訪問例会【富山電気ビル】9:30~13:30
25日(月) 富山大手町RC 創立10周年記念式典【ANAクラウンプラザホテル富山】15:30~19:30

○ニコボックス累計金額 166件 782,200 円

○ロータリー適用相場のお知らせ 1ドル 110 円

第8回理事役員会

1. 1月度会計報告
2. 1月22日(火) 新年懇親会収支報告
3. クラブ指定休日の変更について

*すべて承認されました

富山第二分区 I. M.

日時：平成31年3月12日(火) 開会点鐘 12:15 ・ 閉会点鐘 14:00

場所：富山第一ホテル3階

講演：講師：国際ロータリー第2780地区茅ヶ崎湘南ロータリークラブ松宮 剛 氏
(2004-2005年度第2780地区ガバナー)

演題：「ロータリーと職業奉仕」

*出欠の締切りは平成31年2月15日(金)です。

*当クラブがホストクラブですので、皆様のご参加・ご協力をお願いいたします。

2019-2020年度版ロータリー手帳の予約を受け付けています

- ・1部648円 *5月下旬出来上がり予定
- ・サイズ：タテ17.4cm×ヨコ8.5cm
- ・色：ロイヤルブルー



*購入を希望されます方は、19日(火)までに事務局へお知らせください

◆富山テレビ放送株式会社 報道制作部 副部長 福島 勝 氏による卓話 ◆



「 テレビとは？ 私流テレビのつくり方 」

昭和28（1953）年に放送を始めて以来、高度経済成長とシンクロするかのように発展し、娯楽と情報伝達を担ってきたニッポンのテレビ。富山テレビ放送も今年、開局50周年を迎え、富山の発展とともにいまがあります。しかし、そんなテレビがお茶の間の中心にあったのは昔のこと、若い世代を中心に視聴時間はインターネットやSNSに奪われ続け、収入のほとんどを広告に頼る我々、特に地方局は、これまでのようなビジネスモデルが描きにくくなっています。

この間、ヒト、モノ、カネの東京一極集中により、少子高齢化、人口減少が進みました。そんな中央集権の弊害を問う動き、1970年代には既に「地方の時代」というスローガンが生まれ、現在にいたっては「地方創生」が叫ばれています。しかし、ニッポン全体の構図がなかなか変わらないのも実情です。地方の衰退は我々、ローカル局の衰退と同義語であり、かつてない厳しい状況に置かれているのが昨今のテレビだと思います。

総務省は去年暮れ、地方のテレビ局の経営基盤強化に向けた有識者会議を立ち上げました。地方局は地域の住民に必要な情報を届けられる民主主義の基盤として不可欠であるとしながら、規制改革の枠組みの中でその方向が模索されることから、業界の再編は必至との見方も出ています。

そんな中で思うのは、テレビ局の形がどうあれ、大事なのは如何に地域の人たちのお役に立てるか、この点に尽きるということです。そのために日々、現場でテレビをつくる私たちがやるべきことはたくさんあります。今、何が起きているのかを伝えるニュース、安心安全、生活を豊かにする情報、そして明るく楽しい一時を提供する娯楽など、1つひとつの番組を視聴者が見たいと思うものにしなければなりません。

テレビは一見、つくり手から視聴者への一方通行のようですが、私はそうではなく、双方向のコミュニケーションだと思っています。視聴者には見ないという選択肢があるからです。その双方をつなぐ共通意識こそ、人は1人ではいきいきできない、人は気持ちの塊だということだと思います。いまを生きる私たち皆で共有できる思いに応えていく、そんなテレビづくりを心掛けていきたいと思っています。

いま、私たちの脅威となっているSNSに代表される技術革新はかつてお茶の中心だったテレビとは異なり、個人の情報伝達ツールであるため、社会の分断を加速させているという指摘があります。しかし、一方で新たに個人と個人をつなぎ、これまで無かった価値を創造するメディアであり、その効果こそ目を向けるべきです。そんな中であってテレビの役割とは何か…、改めて考える毎日です。

例会欠席のご連絡は、例会前日の午前中までに事務局へお願いいたします

事務局電話番号 : 076-441-1737

事務局携帯番号 : 090-5683-3660

例会日：火曜日
12時30分

例会場：富山第一ホテル

事務局：〒930-0082 富山県富山市桜木町10-10 富山第一ホテル5F
TEL (076) 441-1737 FAX (076) 441-2824
事務局携帯電話 090-5683-3660
E-mail: info@toyama-mirai.net URL: <http://www.toyama-mirai.net>